



教会だより

〒400-0032 山梨県甲府市中央2-7-10

Tel 055-237-2531 Fax 055-237-2507

<http://catholic-kofu.com>

発行 甲府カトリック教会広報委員会

神父のつづやき

甲府・塩山教会主任司祭 白木 信一

12月分原稿を準備しようと少し書き始めたものの、アイデアが定まらないので書くのを先送りにしていたところ、悲しい出来事が起こってしまった。すでに皆さんのご存知のことであるが、韮崎教会主任司祭の金度淵神父様の急死である。

私たちは「司祭の集い」という司祭団の研修交流会を箱根で行っていた。会場では笑顔で挨拶を交わし、懇親会でも楽しく談笑している金神父様の姿を見ていた。そのため、翌朝早くそのニュースを聞いたときには、まさに「開いた口がふさがらない」状態だった。朝早くお風呂に行ったお客さんが、浮いている金神父様を発見したとのことだった。

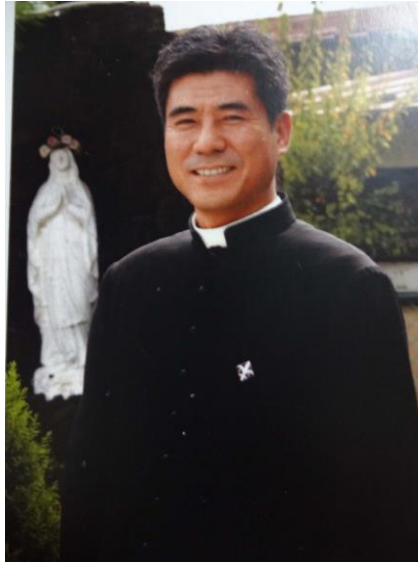
今年の人事異動で、山梨地区は4人の司祭から3人の司祭になった。横浜教区の今年の人事異動の状況から、近い将来において山梨地区は司祭が二人になる可能性もあると思った。そのため、山梨地区の共同宣教司牧体制を堅固にしていく必要性を感じていた。それが悲しいことに、山梨地区で一番若い司祭の急死というような形で、これほど早く予想した状態になるとは夢にも思わなかった。このままずっと司祭二人体制ということが決まったわけではないが、少なくとも来年度の人事異動が確定するまでは、この体制を続けることになる。

この状況を山梨地区の皆さんはどのように受け止めているのであろうか。当分の間、甲府・塩山教会と韮崎教会は、毎週ミサがないという痛みを分け合って過ごすことになった。ミサのことだけではなく、葬儀の件、入信希望者に対する対応等、様々な課題が見えている。神父に頼ってきたことが多いと思うが、これまで司祭がしてきたことで信徒ができることは、これから積極的に取り組む必要もあるだろう。

「枝が柔らかくなり、葉が出るようになると、あなたたちは夏の近いことを知る。それと同じように、これらのことが起こるのを見たならば、人の子が戸口に近づいていることを知りなさい。」(マルコ 13:28b~29) と、イエスさまは語る。今回の出来事、この現状から、私たちは何を知らなければならないか。「すべての人に福音を宣べ伝えなさい。」(マルコ 16:15) と、イエスさまが教会の使命を語られたことを考えるなら、司祭がいけないのでそれはできないとは言えない。日本の教会の司教団が、何ゆえに「共同宣教司牧」ということを強調しているのかを、もっとしっかり受け止めるべき時機がきている。と私は思うのだが、山梨地区の信徒の方々はどのように受け止めているのだろうか。

お知らせ

1. 蕪崎教会 主任司祭 ヤコブ 金 度淵神父様(47才) ご帰天



11月8日、横浜教区の司祭研修会のご参加中、急逝されました。

金神父様は、1969年6月に韓国でお生まれになり、2000年12月にソウル大司教区で司祭に叙階され、2014年4月より蕪崎教会主任司祭として司牧されました。

蕪崎教会の司牧のみならず、韓国籍グループの皆様の司牧にもあたられ、甲府教会での韓国語のミサの司式もして下さっておりました。

一方、蕪崎白百合幼稚園のチャプレンもされ、園児たちに大変親しまれておりました。

葬儀ミサは、11月14日 山手教会で梅村司教様と横浜教区の司祭団の共同司式で挙行された後、ご遺体は、故国韓国にお帰りになり、11月18日に葬儀ミサが行われました。

山手教会での葬儀ミサでの李神父様の説教で金神父様のご遺体に向かわれての「金神父様、起きてください！」との呼びかけは、悲しみにくれる信徒の率直な願いであり印象的でした。

余りにも早い別離の悲しみを超え、金神父様を通して私たちへの神さまのいつくしみに感謝しつつ、金神父様への感謝とご家族の皆様への神さまの慰めをお祈りしましょう！

2. 山城ブロック フィロメナ小林悦子様(94歳) ご帰天

11月4日に、ご逝去されました。

ご葬儀は、11月7日に市内の葬祭場で白木神父様のご司式で執り行われ、ご生涯を信仰に生きた故人にいつくしみ深い神さまが永遠の安らぎをお与え下さいますようお願い致しました。

悲しみにあるご遺族の皆様には憐れみ深い神さまの恵みによる慰めをお祈りしましょう。

3. 峡西ブロック 萩田哲雄様(81歳)ご帰天

峡西ブロック 萩田栄子様の御夫君 哲雄様が、御病氣療養中の11月21日ご逝去されました。ご葬儀等は、カトリック式で市内の葬祭場で11月25日に執り行われました。

ご生前中は永く奥様の信仰生活をいつくしみをもって支えられ、受洗はなされておりましたが、聖ヨゼフのような家庭生活を送られました。

悲しみにあるご遺族の皆様には憐れみ深い神さまの恵みによる慰めをお祈りしましょう

4. 司祭の異動及び主日の典礼の変更

葦崎教会 金神父様のご逝去に伴い、白木神父様が甲府・葦崎・塩山の 3 教会の司牧にあたられます。これに伴い、3 教会の主日の典礼（ミサ、及び集会祭儀）が変更になります。

（詳細は、別ページ「金神父様のご帰天に伴う主日の礼拝」及び「12 月のこよみ」をご覧ください。）

5. 12 月の平日のミサ

(1)初金のミサ： 12 月 2 日（金） 9 時 30 分です。

ミサの後、センターで聖書を読む会があります。

(2)早朝ミサ(6 時 50 分)は、12 月 3 日(土)～24 日(土)までは、通常通り行います。

但し、年末・年始の 12 月 27 日（火）～1 月 7 日（土）まではお休みします。

6. 回宗式

12 月 4 日 待降節第 2 主日のミサの中で回宗式を行います。

7. キリスト教入門講座

白木神父様のキリスト教入門講座は、 毎週日曜日（12 月 4 日、12 月 11 日、12 月 18 日）14 時からセンターで行います。

但し、12 月 25 日から 1 月 8 日までは、休講致します。

8. ご降誕祭の典礼

(1)12 月 24 日(土)のミサ

・ 19 時から甲府・塩山・葦崎 3 教会合同でサンタ・ルチア講堂で行います。

・ 会場の設営は、当日 10 時から行います（担当：施設管理委員会）

・ 当日の駐車場は、教会庭、西側有料駐車場、他を予定しております。

なお、各駐車場が満車の場合は、各自で近隣の駐車場をご利用下さい。

（担当：駐車場管理委員会）

(2)12 月 25 日(日)の集会祭儀

・ 10 時 30 分から聖堂で行います。

・ ミサ後、センターにお茶の準備をします。

・ 当日の駐車場は、教会庭、西側有料駐車場です。

9. 甲府教会の保護聖人である無原罪の聖マリア祭日ミサ(12月8日)

・ 10 時 30 分から聖堂で行います

・ ミサ後、センターにお茶の準備をします。

・ 当日の駐車場は、教会庭のみです。ご注意ください。

10. 神の母聖マリアの祭日(1月1日)

・ 11 時から聖堂で行います

・ ミサ後、センターにお茶の準備をします。

・ 当日の駐車場は、教会庭、西側有料駐車場です。

11. 教会委員会

12月の教会委員会は、12月11日(日) ミサの後、サンタルチア講堂で開催します。
委員の皆様のご参集をお願いいたします。

12. 典礼委員会

12月10日(土) 午前9時よりセンターホールで開催します。
典礼委員の皆さんのご参集をお願いいたします。

13. 12月の教会学校・中高生会

12月の教会学校・中高生会は、12月4日(日)、11日(日)に行います。
クリスマス会の練習をします。多くのお友達の参加をお待ちしております。
クリスマス会は18日(日)です。

14. 子どものクリスマス会(青少年育成委員会主催)

12月18日(日) ミサの後、サンタルチア講堂で行います。
教会学校・中高生会による紙人形劇(ペープサート)、ゲームや音楽、お食事を楽しみながら、
イエス様の御誕生をお祝いしたいと思います。信徒の方のご参加を心からお待ちしております。

15. 地域福祉団体協賛フリーマーケットの報告

11月13日(日)小春日和のなかで地域の福祉団体6団体の参加のもとに開かれたフリーマーケットは、
参加団体及び近隣の方々はじめ多くの皆さんと一緒に楽しい交流の場となりました。
フリーマーケットの教会関係の収益金は、163,920円でした。
この収益金は近日中に東日本大震災と熊本地震の被災者にお贈りする予定です。
両震災で、今なお様々な困難の中で生活されているの方々のためにお祈りいたしましょう。

16. 墓地清掃の実施について(墓地管理委員会)

12月4日(日) ミサ後 墓地の清掃を行います。
1時間前後ですので、ご協力をお願い致します。

17. 教区の行事

横浜教区の行事等は掲示板をご覧ください。
参加等ご希望の方は、センター掲示板のチラシ等をご覧ください、各自お申込み下さい。
※訂正：横浜教区高校生1日(12月29日実施、12月18日申し込み締め切り)企画の
申し込み先は、youth3yokohama@gmail.com です。

18. 関係団体などからのお知らせ

(1)NPO 法人やまなしライフサポート

①夜間パトロール

12月17日(土) 22時より、甲府カトリック教会に集合して行います。
予定パトロールの時間は、1時間半程度です。
舞鶴城公園～甲府駅周辺を巡回します。

②年末交流食事会

12月23日(金・祝日) 12時より調理、14時より、サンタ・ルチア講堂で食事及びゲーム等を行います。

(調理をお手伝い下さるボランティアの方を募集しております)

③お菓子類の献品のお願い

12月23日(金)恒例の年末交流食事会の中で行うビンゴゲームの景品のお菓子類や缶詰類等のご提供にご協力をお願い致します。

④年末・年始の炊き出しについて

年末12月22日(木)、29日(木)の炊き出しは中止し、新年は1月12日(木)より開始いたします。

(連絡先)080-5501-8191 事務局長 芦沢信

(2)NPO 法人こどもサポートやまなし

今月は、次のような行事等を予定しております。

皆様のお知り合いのお子様やご家族の方をお誘いされ、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

①学習会

12月11日(日) 13時30分～16時00分

山梨カトリック福祉センター

(送迎をして下さるボランティアを募集しております。)

②ともだちひろば

12月3日(土) 13時30分～16時00分

山梨カトリック福祉センター(旧山城教会)で行います。

中学生以下のお子さんを対象とした楽しいあそびなどの場です。

お知り合いのお子さんにご紹介下さい。

③こどもクリスマス会

12月17日(土)12時からサンタルチア講堂で行います。

同時に、山梨県弁護士会の弁護士の無料相談会(14時～16時)も行われます。

ボランティアで食事づくり等お手伝い頂ける方は当日 10時までにセンターにご集合下さい。

④もちつき大会

12月27日(火) 11時からサンタルチア講堂及び教会庭で行います。

是非 お知り合いのお子様をお誘いの上、ご参加ください。

※こどもクリスマス会と餅つき大会の参加申込書は、カトリックセンター掲示板に貼ってありますので、参加希望者はお名前等をご記入下さい。

☆恵まれないこども達、イエス様が最もいつくしみ愛したこどもたちと

共にクリスマスをお祝いするために「クリスマスケーキを贈りましょう」

この活動にご賛同いただける方は、12月18日(日)までに、事務局 木村(090-8031-9608)まで、ご連絡をお願いします。

(3)自殺予防ネットワークやまなし

①ほのぼのサロン 12月3日(土) 14時～17時

甲府カトリック教会センターホール

②講演会

「お金がない でも幸せになりたい」（講師 藤田孝典氏）

日時 2017年1月28日(土) 13時30分～16時30分

場所 山梨県立大学 飯田キャンパス C-101 大講義室

(詳細は、折り込みチラシ参照)

19. 募集等

(1)2017年度カレンダーご寄付のお願い

来年も老人ホーム等社会福祉施設等でお正月を迎える方々にカレンダーをお贈りしたいと思います。

ご家庭で、余分なカレンダーがございましたら次の要領でご寄付下さいますようお願い致します。

- ・カレンダーの種類：1枚もの以外のカレンダー
- ・収集期間及び収集日

2016年12月1日～2017年1月1日

(収集日 12月4日、11日、18日、24日、25日、1月1日)

- ・収集場所等

聖堂入口（カレンダー投函箱を設置します。）

(2)フードドライブへのご協力のお願い

NPO法人 フードバンク山梨では、毎年 年末に、生活困窮のご家庭に食品等をお配りするために、皆様に食品（缶詰、乾物、保存食品等）のご寄付をお願いしております。

次の方法で収集致しますのでご協力をお願い致します。

- ・収集期間及び収集日

2016年12月1日～12月11日（収集日 12月4日、11日）

- ・収集場所等

センター1Fホールに「フードドライブ」と表示した箱を設置します。

金神父様のご帰天に伴う主日の礼拝について

お知らせでもお伝えいたしましたように、葦崎教会主任司祭の 金神父様のご帰天なさいました。あまりにも急なことで、私どもはもとより、葦崎教会の信徒の皆様の驚きと悲しみは、計り知れないものと思います。

このたびの金神父様のご帰天は、葦崎教会だけのことではなく、山梨地区として、ともにこの悲しみを分かち合い、また、ともに乗り越えていかなければならないことだと思えます。

当面は、甲府・塩山・葦崎教会の三教会を、白木神父様がお一人でミサの司式をなさることになります。過日、白木神父様と三教会の教会委員長および典礼委員で話し合いを持ち、「ミサ」と「集会祭儀」をもって、主日に共同体として礼拝を行うことといたしました。

甲府・塩山教会でミサの週は、葦崎教会では、集会祭儀を行い、葦崎教会でミサの週は、甲府・塩山教会では、集会祭儀を行います。

11月後半から、甲府教会で、七五三、入門式、回宗式があり、ミサを行いましたので、12月に入り、12月11日、18日、25日は、甲府・塩山教会は、集会祭儀を行います。また、12月24日（土）の主のご降誕 夜半のミサは、三教会合同のミサを甲府教会で行うことになりました。（教会だよりの「お知らせ」「今月のこよみ」を併せてご覧ください。）

1月以降の礼拝につきましては、教会だより等でお知らせいたします。

ミサのない主日に共同体で集まり、集会祭儀で礼拝することは、私たちがキリストの共同体であるというあかしであり、大切な務めです。

思いがけない状況の中で、しばらくは、こうした形で三教会がともに協力しながら、すすめていくことになると思いますが、わたしたちがキリストの家族として、心を一つにしてこの困難を乗り越えていけるよう、お願い申し上げます。

「二人または三人がわたしの名によって集まるところには、
わたしもその中にいるのである」（マタイ18・20）

甲府カトリック教会 教会委員会



浜松教会への巡礼

津島 敦

2016年10月15日土曜日、山梨地区宣教司牧委員会の企画で「いつくしみの特別聖年」を記念して浜松教会への巡礼が行われました。早朝、韮崎教会を出発したバスは、甲府教会で塩山教会を含む参加者を乗せ、富士吉田教会を經由して、浜松教会へむかいました。4教会からの参加者は森田神父様を含めて43名。すがすがしい秋晴れの中、雄大な富士山を眺めたり、ドン・ボスコのDVDを見ながら楽しい時を過ごすうちに浜松教会へ到着しました。

浜松教会は、市街地から離れた場所に静かに立っていました。お御堂の入り口は小さく見えますが、地下へ降りていく構造になっていて、広い立派な教会でした。生活に困っている人たちの援助にかなり前から積極的に取り組んでいるそうです。

浜松教会では、主任司祭の山之内神父様のほかに大勢の皆様歓迎いただきました。特に、以前、山梨で司牧されていたロヘリオ神父様と再会できたことは、思いがけない喜びでした。ロヘリオ神父様もお元気で司牧されているようでなによりでした。

到着後、浜松教会の信者さんからロゴマークの意味や聖なる扉の説明を受けたのち、4人の神父様による告解の時間がありました。ミサの前に、しばらく静かな時を持てたことで、巡礼にきたという思いを強く持つことができました。

ミサは森田神父様と山之内神父様の共同司式でした。森田神父様は夏に熱中症で体調がすぐれないときがあったとバスで話していましたが、お元気で司式されていました。若い神父様もよいのですが、年を重ねた神父様のミサも味わい深いものがあります。また、山之内神父は、ミサの後に「巡礼のお恵みをいただいた印は、これからの生活にあります」といった趣旨のお話しをされましたが、巡礼のこの日を出発点とできれば、すばらしいと思いました。

浜松はなかなか行く機会がないので、今回の巡礼はよい思い出になりました。最後に巡礼の準備をしていただいた山梨と浜松の方々にお礼を申し上げます。

こんにちは、こびっとプロジェクトです

(山梨地区東北被災地支援プロジェクト)

○ ボランティア行ってきます。(12月)

- ・ 日程 : 未定
- ・ 担当 : 葺崎
- ・ 場所 : カリタス石巻ベース
- ・ 参加者 : 未定

○ 以前、ボランティアへ参加された方より感想が届きました。

被災地に行って思うこと (M.K)

今年もまたカリタス石巻ベースに行くことができたことを嬉しく思っています。

オープンスペースでは、懐かしい顔見知りの方とも出会え、頻りに再会を喜んで下さいました。また新しい方との出会いもあり、その方は開口一番に最近の状況を話して下さいました。一人暮らしで震災の後遺症と身近な人の死により、孤独に苛まれ心身に異常をきたして病院に通院しているとのこと。医者は薬に頼らず、人とのつながりを持ちながら、支えあって暮らすことが何より大事だと言われたそうです。だから今日もこのオープンスペースのイベントに友達を誘ってきたといって美味しそうに食事をしていました。

温かい豚汁とみんなで結んだお結びでした。この方をはじめ集まっている他の利用者さんも、ここがなにより心地よい場所であるという雰囲気を感じられました。

スタッフのみなさんからは日々のお疲れの様子も感じながら、責任者のNさんの言葉が心に残ります。「スタッフだけでは手の回らないところを、ボランティアさんに来てもらい補うことができていたので有り難い」と。私達ももっと多くの人にボランティアに参加することを呼びかけていきたい思いに駆られます。

今回は外国人ボランティアの方とも知り合うことができました。

日本人ではあるがアメリカ在住40年という女性は、地元の手伝いの人が肩こりで体が痛いとの訴えに、アメリカでやっているヨガのポーズを教えて喜ばれていました。ポーランド人の青年は利用者さんの要望にこたえ、素晴らしい美声でポーランドの国歌を歌って披露し、まさに拍手喝采のひとつきを過ごしました。

確かに外国人は奉仕の仕方が上手いと感心しました。自分の立ち位置をわきまえながら、気負わずにサービスに徹し、また傾聴に心しながら、みんなの輪の中に入り自らも楽しむ姿が印象的でした。

帰りの日にはスタッフの方が被災地の各所を案内して下さいました。

日和山公園、渡波地区防波場、大川小学校跡地に建てられた墓碑塔等。

場所によっては5年半でよくここまで復興したとみんなで感心しながらも、まだまだ延々と続く仮設住宅の窓辺に下がった洗濯物を目にしながら、また大川小学校横に建てられた墓碑塔の前に立って、真の復興はずっと先にあると感じ、ただ祈るばかりの被災地めぐりでした。

また機会を頂き、この地で出会った方々に再会したいと思っています。

みんなの広場

クリスマス・イブに

毎年 巡ってくるクリスマスの恵みに

イエスの生涯はわたしたちに

どんな困難があっても

自分の信念を貫いて生きることの

大切さを教えてくれる

信仰は赤々と点るろうそくの炎に似ている

大きな息を吹きかけると 消えてしまうが

またふたたび 火をつけることもできる

その炎は心に希望として灯り

赤々と回りを照らして温かくする

そんな小さなろうそくの炎を

大切にして生きてゆくこと

どんな風が吹いて消えてしまっても

また火を点けることができる

大きな失敗をしても 挫折をしても

きつとやりなおせる

クリスマス・イブにわたしはそんなことを思う

絶望のうちにある人も

今宵もまた ろうそくの火を点けましょう

メリー・クリスマス！

乙黒
初音

スクールカウンセラーとして小学校に向向するとき、
各学年の教室や廊下に張り出されている子どもたちの
作品に触れることが楽しみです。

三年生の教室でみた、五十音の折込都々逸が愉快で
読みながら笑ってしまうものがたくさんありました。
頭の体操に、私もアタマをひねって作ってみました。

その中で、まあまあのおもしろいものを少し：

山田 英美

さがしてる

しんりはどこに

すこしでも

せけんの中に

そんざいするのを

たたかいは

ちの果てまで

つち色に

てんとつながる

「ときの止まった赤ん坊」*曾野綾子著の同名の小説

シスターから借りて読みました

まざーテレサ

み名のもとにて

むげんの愛を

めいめいに

もたらし生きた

† 今月の典礼奉仕表（12月） †

日	第一朗読	第二朗読	共同祈願奉仕	聖堂案内
12月 4日	米長 愛里 (教会学校)	今井(創) (教会学校)	杉田	チョンクムチン
11日	集 会 祭 儀		池田 (福音朗読)	御荘
18日	集 会 祭 儀		大木 (福音朗読)	大井
24日	宮澤	宮田	各国	芦沢(マ)
25日	集 会 祭 儀		御荘 (福音朗読)	木村
1月 1日	今津	チョンクムチン	志村	池田

† 今月のこよみ（教会暦、行事等） †

- ・主日のミサ 日曜日10:30～、土曜日18:00～イエスのカリタス甲府修道院（ヨゼフ寮）
- ・平日のミサ 火・金・土曜日06:50～（但し初金のミサ 9:30～）

12月 4日（日）待降節第2主日	10:30 ～	ミサ（女性会）	
（回宗式）	15:00～	スペイン語ミサ（Español）	（13:00～洗礼式）
8日（木）無原罪の聖マリア	10:30 ～	ミサ	
11日（日）待降節第3主日	10:30 ～	集会祭儀（教会委員会）	
	15:00 ～	ポルトガル語ミサ（Português）	
18日（日）待降節第4主日	10:30 ～	集会祭儀（クリスマス会）	
24日（土）主の降誕（夜半）	19:00 ～	ミサ	
25日（日）主の降誕（日中）	10:30 ～	集会祭儀	
	15:00 ～	英語ミサ	（English）
1月 1日（日）神の母聖マリア	11:00 ～	ミサ	

※ 12月27日（火）、30日（金）、31日（土）、1月3日（火）、6日（金）、7日（土）の早朝ミサはお休みとなります。

清 掃 当 番 表 （ 12月、 1月 各ブロック輪番制）			
12月 4日（日）	ペルーグループ	12月10日（土）	東・西ブロック
12月11日（日）	ブラジルグループ	12月18日（日）	韓国グループ
12月25日（日）	フィリピングループ	1月 7日（土）	北・南・峡南ブロック